

最近の県経済動向

Fukushima Economic Performance Monthly

平成15年4月21日



うつくしま、ふくしま。

福島県

目次

1 最近の県経済動向	1
2 福島県の主要経済指標	3
個人消費	
大型小売店販売額 乗用車新規登録台数	3
建設需要	
新設住宅着工戸数 公共工事請負金額 業務用建築物着工棟数	3
生産活動	
鉱工業生産指数 投資財生産指数 消費財生産指数	4
鉱工業出荷指数 鉱工業在庫指数	
大口電力使用量 大口契約最大電力	5
雇用・労働	
新規求人倍率 有効求人倍率	5
有効求人数 有効求職者数 雇用保険受給者実人員 現金給与総額指数	6
所定外労働時間指数 常用雇用指数 パートタイム労働者比率	7
物価	
企業物価指数 消費者物価指数	7
企業・金融	
企業倒産件数・負債総額 金融機関預貸残高 貸出約定平均金利	8
中小企業業況判断DI	9
市場	
株式 円相場	9
3 景気動向指数(福島県)	10
4 中小企業経営動向調査((財)福島県産業振興センター)	11
5 中小企業景況レポート(福島県中小企業団体中央会)	12
(参考)	
1 福島県金融経済概況	14
2 月例経済報告	14

お願い

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、「福島県 最近の県経済動向から抜粋(又は作成)」と御記入くださるようお願いいたします。

1 最近の県経済動向

県内の景気は、生産活動の回復が続いており、雇用情勢にも改善の動きがみられるものの、個人消費などは低調に推移しており、引き続き厳しい状況にある。

(1) 個人消費

大型小売店販売額(2月)は総額約170億円となり、前年同月比で0.7%(既存店)減少し、3か月連続で前年を下回っている。

内訳をみると、百貨店は身の回り品、飲食料品、その他の商品で前年を上回ったため、前年同月比で0.7%増加し、スーパーは衣料品、家庭用品、その他の商品で前年を下回ったため、前年を1.1%下回っている。

乗用車新規登録台数(3月)は12,159台となり、前年同月比で7.0%増加し、2か月連続で前年を上回っている。

内訳をみると、小型車、大型車が前年を上回っているものの、中型車、軽自動車の前年を下回っている。

(2) 建設需要

新設住宅着工戸数(2月)は総戸数837戸となり、前年同月比で20.2%減少し、6か月連続で前年を下回っている。

内訳をみると、分譲住宅が5か月振りに前年を下回り、持家、貸家、給与住宅も前年を下回っている。

公共工事請負金額(3月)は総額約454億円となり、前年同月比で16.8%増加し、2か月振りに前年を上回っている。

内訳をみると、国の機関は3か月連続で前年を上回っているものの、地方の機関は3か月連続で前年を下回っている。

業務用建築物着工棟数(2月)は105棟となり、前年同月比で1.9%増加し、2か月振りに前年を上回っている。

内訳をみると、サービス業用は2か月振りに前年を上回ったものの、鉱工業用は前年と同水準で商業用は2か月連続で前年を下回っている。

(3) 生産活動

鉱工業生産指数(2月)は102.6(速報値)となり、前年同月比で12.4%上昇し、11か月連続で前年を上回っている。

投資財生産指数(2月)は76.3(速報値)となり、前年同月比で1.1%上昇し、2か月連続で前年を上回っている。

内訳をみると資本財は3か月連続で前年を上回り、建設財は平成12年12月以降前年を下回る動きが続いている。

消費財生産指数(2月)は100.6(速報値)となり、前年同月比で2.3%上昇し、5か月連続で前年を上回っている。

内訳をみると、耐久消費財は2か月連続で、非耐久消費財は5か月連続で前年を上回っている。

鉱工業出荷指数(2月)は123.1(速報値)となり、前年同月比で18.0%上昇し、13か月連続で前年を上回っている。**鉱工業在庫指数(2月)**は107.6(速報値)となり、前年同月比で6.0%上昇し、2か月連続で前年を上回っている。

大口電力使用量(2月)は前年同月比で6.9%増加し、8か月連続で前年を上回っている。

大口契約最大電力(2月)は前年同月比で1.1%増加し、4か月連続で前年を上回っている。

(4) 雇用・労働

新規求人倍率(2月)は0.94倍(季節調整値)となり、前月比で0.01ポイント低下した。

有効求人倍率(2月)は0.58倍(季節調整値)となり、前月比で0.02ポイント上昇した。

なお、有効求人数は23,156人(前年同月比28.4%増)となり、7か月連続で前年を上回っ

た。有効求職者数は 39,445 人（前年同月比 10.2 %減）となり、5 か月連続で前年を下回っている。

雇用保険受給者実人員（2月）は 15,547 人となり、前年同月比で 24.6 %減少し、5 か月連続で前年を下回っている。

現金給与総額指数（名目）（2月）は 80.9 となり、前年同月比で 0.1 %上昇し、2 か月連続で前年を上回っている。

所定外労働時間指数（2月）は 91.7 となり、前年同月比で 3.6 %上昇し、4 か月連続で前年を上回っている。

常用雇用指数（2月）は 95.3 となり、前年同月比で 1.3 %低下し、平成 11 年 2 月以降、前年を下回る動きが続いている。

（5）物価

国内企業物価指数（3月）は 95.4（速報値）となり、前年同月比で 0.7 %低下している。

福島県消費者物価指数（2月）は 97.6 となり、前年同月比で 0.3 %低下している。

（6）企業・金融

企業倒産（3月）は、件数が 11 件で、前年同月比で 15.4%減少している。負債総額は 16 億 7300 万円となり、前年同月比で 58.4 %減少し、2 か月連続で前年を下回っている。

倒産件数を業種別にみると、小売業関係が 4 件次いで製造業が 3 件、サービス業が 2 件などとなっている。また、理由別にみると、11 件すべてが販売不振となっている。

金融機関預金残高（2月）は総額 5 兆 5522 億円となり、前年同月比で 1.3 %減少し、平成 13 年 4 月以降前年を下回る動きが続いている。一方、**貸出残高**は総額 3 兆 6805 億円となり、前年同月比で 4.9 %減少し、13 か月連続で前年を下回っている。

貸出約定平均金利（2月）は、2.335 %となり、前月比で 0.024 ポイント上昇し、2 か月連続で前月を上回っている。

（7）中小企業の業況

県内中小企業の業況感を表すDI値（3月）は 36.0 となり、前月に比べ 4.2 ポイント上昇し、2 か月連続で前月を上回っている。

業種別にみると、建設業を始め他の全ての業種において改善している。

2 福島県の主要経済指標

区分 年月	個人消費				建設需要					
	1 大型小売店販売額		2 乗用車新規登録台数		3 新設住宅着工戸数		4 公共工事請負金額		5 業務用建築物着工棟数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(百万円)	(億円)	(台)	(千台)	(戸)	(千戸)	(百万円)	(億円)	(棟)	(棟)
H11年	277,727	231,244	76,549	4,154	16,499	1,215	487,006	240,212	1,863	75,725
12	263,014	226,339	80,969	4,260	15,828	1,230	407,510	209,317	1,863	81,313
13	249,844	223,409	79,253	4,290	15,010	1,174	378,117	192,976	1,621	75,215
14	238,124	220,393	77,082	4,441	14,322	1,151	347,695	179,081	1,542	67,465
13年9月	18,058	16,551	7,539	377	1,451	103	34,551	17,964	142	6,286
10	19,262	17,874	5,804	321	1,455	102	46,156	20,214	153	6,228
11	19,395	18,640	6,219	345	1,303	106	23,617	14,388	137	6,073
12	25,861	24,910	5,400	336	1,306	95	29,327	12,744	101	5,732
14年1月	21,275	19,266	5,404	281	996	84	13,563	9,612	121	5,086
2	17,151	15,178	6,765	394	1,049	86	15,184	8,672	103	4,946
3	20,432	18,508	11,359	585	1,041	89	38,838	25,293	98	5,159
4	19,493	17,696	5,312	311	1,346	99	34,120	19,586	140	5,600
5	19,774	17,701	5,716	326	1,161	106	20,954	13,415	110	5,771
6	19,166	17,812	6,272	385	1,307	102	37,351	15,557	157	6,128
7	20,126	19,651	6,663	403	1,216	96	41,897	17,728	137	6,178
8	20,214	17,189	4,603	283	1,182	98	24,261	13,848	130	5,731
9	18,254	16,624	7,478	429	1,195	97	33,434	16,478	134	5,969
10	18,433	17,755	6,045	343	1,437	104	34,924	18,911	170	5,767
11	18,996	18,916	6,233	365	1,210	99	25,422	13,152	122	5,648
12	24,809	22,039	5,232	337	1,182	92	28,896	12,338	120	5,482
15年1月	20,701	19,113	5,371	294	888	83	13,831	9,084	94	4,978
2	17,045	15,481	6,994	414	837	83	7,248	7,626	105	5,092
3			12,159	644			45,357	21,358		
	対前年同期(月)変化率(%)									
H11年	5.0	4.3	1.5	1.5	6.2	1.4	19.4	9.2	17.3	11.0
12	2.7	4.6	5.8	2.6	4.1	1.3	16.3	12.9	0.0	7.4
13	4.3	3.0	2.1	0.7	5.2	4.6	7.2	7.8	13.0	7.5
14	2.5	2.1	2.7	3.5	4.6	2.0	8.0	7.2	4.9	10.3
13年9月	3.4	0.7	0.3	2.3	11.2	2.9	1.3	9.6	7.2	9.0
10	11.5	7.1	4.5	0.4	3.2	3.3	19.4	0.5	15.5	9.4
11	4.5	0.7	5.5	2.1	3.4	1.2	27.3	5.8	25.9	9.5
12	6.2	2.6	7.7	0.5	4.0	12.9	17.1	11.6	40.9	12.5
14年1月	3.9	2.1	6.9	5.2	8.9	3.5	9.3	2.0	5.2	11.5
2	7.4	4.7	7.9	1.6	3.8	2.8	37.7	17.3	9.6	11.1
3	5.4	1.4	6.2	2.6	13.4	6.3	23.8	18.6	1.0	12.4
4	4.5	2.0	5.4	5.7	5.7	0.6	3.2	3.8	17.6	11.7
5	0.3	1.6	3.6	8.8	5.6	5.8	2.0	3.4	24.7	11.1
6	1.1	0.5	9.1	0.5	2.8	0.3	3.0	4.8	1.3	13.2
7	5.6	5.7	5.7	0.5	16.1	6.7	5.0	4.2	9.3	13.3
8	0.8	0.1	1.6	5.3	5.6	6.7	35.6	13.0	5.8	14.1
9	0.7	0.5	0.8	13.6	17.6	5.1	3.2	8.3	5.6	5.0
10	0.7	2.0	4.2	6.7	1.2	1.8	24.3	6.4	11.1	7.4
11	1.5	0.1	0.2	5.7	7.1	6.7	7.6	8.6	10.9	7.0
12	3.5	4.2	3.1	0.3	9.5	3.4	1.5	3.2	18.8	4.4
15年1月	2.6	2.2	0.6	4.6	10.8	1.7	2.0	5.5	22.3	2.1
2	0.7	0.6	3.4	5.1	20.2	2.8	52.3	12.1	1.9	3.0
3			7.0	10.2			16.8	15.6		
備考	百貨店とスーパーの計 前年同期(月)比は既存店		大型、中小型、軽乗用車の計 「新車登録台数実績表」		持家、貸家、給与住宅、分譲 住宅の計		年表示は、年度ベース 国の機関と地方の機関の計		鉱工業用、商業用、サービス業用 の計	
資料	「商業動態統計調査」		自動車販売店協会		「月刊住宅着工統計」		「公共工事前払金保証統計」		「建設統計月報」	
出所	経済産業省、東北経済産業局		軽自動車協会		国土交通省		東日本建設業保証株式会社		国土交通省	

rは訂正值、Pは速報値

区分 年月	生産活動									
	6 鉱工業生産指数		7 投資財生産指数		8 消費財生産指数		9 鉱工業出荷指数		10 鉱工業在庫指数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
H11年	98.6	99.2	83.2	92.6	111.2	101.3	106.1	101.0	136.5	95.9
12	101.6	105.0	87.1	97.4	111.8	102.6	108.2	107.1	147.9	95.2
13	94.3	96.8	79.6	92.1	108.8	99.1	105.1	99.1	113.0	97.7
14	98.9	95.4	72.3	84.4	107.5	97.1	113.7	98.8	105.0	88.7
13年9月	92.3	96.4	79.6	99.1	109.6	97.3	109.6	102.1	110.9	94.2
10	94.0	95.5	75.4	84.0	111.1	104.4	109.7	95.7	102.7	96.0
11	92.2	93.6	78.7	85.4	111.6	99.5	107.7	95.8	100.5	95.8
12	89.2	90.6	72.0	84.3	109.8	95.8	103.3	94.5	97.2	92.2
14年1月	85.0	84.3	68.8	77.9	92.0	84.4	95.7	85.3	89.8	95.3
2	91.3	89.8	75.5	82.6	98.3	94.1	104.3	92.5	101.5	95.1
3	100.6	103.1	90.3	110.9	107.9	101.8	115.0	112.0	102.4	86.7
4	96.1	91.2	61.6	75.0	110.1	95.8	109.7	92.9	103.3	87.0
5	97.3	91.8	66.3	74.7	107.8	93.9	112.0	93.6	104.2	89.2
6	99.3	95.8	72.1	82.6	107.2	98.2	117.4	97.8	109.1	89.0
7	105.6	101.0	72.8	85.8	116.7	103.7	125.1	102.8	115.2	89.9
8	95.0	90.6	63.0	78.3	105.7	89.5	111.5	94.3	108.5	88.5
9	104.3	101.5	78.2	97.3	105.5	99.4	117.8	107.3	110.5	84.7
10	105.5	100.7	70.6	82.9	113.8	104.6	121.9	102.8	113.8	87.6
11	104.2	98.4	76.3	83.3	111.8	100.3	117.8	102.9	104.7	86.6
12	102.1	96.4	71.5	82	112.6	99.5	116.4	100.8	97.0	85.1
15年1月	r 99.5	90.5	70.3	76.8	r 100.1	87.0	r 109.9	92.8	103.3	90
2	P 102.6	93.6	P 76.3	81.6	P 100.6	92.5	P 123.1	98.7	P 107.6	88.7
3										
	対前年同期(月)変化率(%)									
H11年	0.9	0.8	3.8	4.1	4.1	0.6	1.3	1.3	3.8	8.6
12	3.0	5.8	4.7	5.2	0.5	1.3	2.0	6.1	8.4	0.7
13	7.2	7.7	8.6	5.5	2.7	3.4	2.9	7.5	23.6	2.6
14	4.9	1.5	9.2	8.3	1.2	2.0	8.2	0.3	7.1	9.2
13年9月	12.3	12.4	18.5	10.9	2.9	6.4	0.1	11.8	21.5	3.1
10	11.5	11.5	15.9	12.1	4.9	2.6	0.9	11.3	31.7	0.6
11	12.5	13.3	13.9	13.7	4.9	7.0	1.7	12.4	30.2	0.7
12	16.2	15.5	28.8	16.7	4.9	9.4	10.1	14.4	27.5	2.1
14年1月	9.1	11.3	15.6	12.2	0.6	3.4	1.2	10.3	25.5	3.7
2	7.1	11.5	16.9	18.1	6.9	4.9	0.3	10.5	9.6	5.4
3	4.8	9.8	11.6	14.4	10.4	7.3	0.6	8.3	8.2	7.9
4	3.2	6.1	8.3	15.4	3.9	3.8	8.8	3.9	13.3	10.7
5	4.5	2.0	11.1	11.1	1.4	3.3	11.7	0.2	14.2	11.3
6	3.2	2.4	11.5	9.5	4.1	5.1	11.9	2.0	9.5	12.1
7	10.1	3.8	7.4	2.1	4.2	1.1	16.5	3.2	4.6	10.8
8	7.6	1.9	13.0	3.9	0.3	3.9	9.6	4.0	8.2	11.7
9	13.0	5.3	1.8	1.8	3.7	2.2	7.5	5.1	0.4	10.1
10	12.2	5.4	6.4	1.3	2.4	0.2	11.1	7.4	10.8	8.8
11	13.0	5.1	3.0	2.5	0.2	0.8	9.4	7.4	4.2	9.6
12	14.5	6.4	0.7	2.7	2.6	3.9	12.7	6.7	0.2	7.7
15年1月	17.1	7.4	2.2	1.4	8.8	3.1	14.8	8.8	15.0	5.6
2	12.4	4.2	1.1	1.2	2.3	1.7	18.0	6.7	6.0	6.7
3										
備考	原指数 平成7年 = 100									
資料 出所	「鉱工業指数月報」福島県 経済産業省									

rは訂正值、 Pは速報値

区分 年月	雇用・労働						
	11 大口電力使用量		12 大口契約 最大電力	13 新規求人倍率		14 有効求人倍率	
	福島県	全 国	福島県	福島県	全 国	福島県	全 国
	(千kWh)	(百万kWh)	(kW)	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)
H11年	4,587,953	256,891	1,197,182	0.89	0.87	0.51	0.48
12	5,002,712	266,707	1,226,599	1.09	1.05	0.65	0.59
13	5,046,831	259,858	1,259,922	0.87	1.01	0.54	0.59
14	5,128,600	258,773	1,235,483	0.82	0.93	0.45	0.54
13年9月	416,886	21,903	1,266,255	0.80	0.99	0.47	0.57
10	416,056	21,901	1,248,174	0.74	0.90	0.45	0.54
11	408,656	20,917	1,238,398	0.67	0.90	0.42	0.53
12	409,425	20,751	1,235,205	0.67	0.90	0.40	0.51
14年1月	393,276	19,838	1,233,051	0.72	0.88	0.40	0.51
2	396,846	19,774	1,230,761	0.75	0.89	0.40	0.51
3	416,952	21,031	1,229,369	0.75	0.96	0.41	0.52
4	414,574	20,609	1,228,924	0.75	0.90	0.41	0.52
5	413,388	21,117	1,230,732	0.77	0.91	0.41	0.52
6	430,514	22,151	1,234,668	0.82	0.92	0.43	0.53
7	471,051	23,657	1,226,431	0.84	0.90	0.45	0.54
8	429,259	22,476	1,241,868	0.90	0.95	0.48	0.53
9	438,603	22,545	1,243,739	0.91	0.95	0.49	0.55
10	444,012	22,427	1,236,584	0.92	0.98	0.51	0.56
11	435,869	21,574	1,245,958	0.91	0.99	0.52	0.57
12	444,256	21,574	1,243,712	0.91	1.02	0.53	0.59
15年1月	432,522	20,873	1,244,162	0.95	1.02	0.56	0.60
2	424,312	20,405	1,244,117	0.94	0.99	0.58	0.61
	対前年同期(月)変化率(%)			対前月(期)			
H11年	2.9	0.5	0.0	0.03	0.05	0.06	0.05
12	9.0	3.8	2.5	0.20	0.18	0.14	0.11
13	0.9	2.6	2.7	0.22	0.04	0.11	0.00
14	1.6	0.4	1.9	0.05	0.08	0.09	0.05
13年9月	4.1	6.0	2.1	0.01	0.02	0.02	0.01
10	4.6	4.7	0.4	0.06	0.09	0.02	0.03
11	6.4	5.5	1.1	0.07	0.00	0.03	0.01
12	7.6	6.0	1.5	0.00	0.00	0.02	0.02
14年1月	7.0	6.3	1.9	0.05	0.02	0.00	0.00
2	3.9	5.2	2.6	0.03	0.01	0.00	0.00
3	5.6	4.9	3.0	0.00	0.07	0.01	0.01
4	1.7	1.8	2.6	0.00	0.06	0.00	0.00
5	1.2	0.7	2.7	0.02	0.01	0.00	0.00
6	1.2	1.4	2.4	0.05	0.01	0.02	0.01
7	3.2	0.4	4.0	0.02	0.02	0.02	0.01
8	4.6	2.2	2.6	0.06	0.05	0.03	0.01
9	5.2	2.9	1.8	0.01	0.00	0.01	0.02
10	6.7	2.4	0.9	0.01	0.03	0.02	0.01
11	6.7	3.1	0.6	0.01	0.01	0.01	0.01
12	8.5	4.0	0.7	0.00	0.03	0.01	0.02
15年1月	10.0	5.2	0.9	0.04	0.00	0.03	0.01
2	6.9	3.2	1.1	0.01	0.03	0.02	0.01
3							
備考	県は東北電力、国は電力10社計 契約量の年値は、月平均値			新規、有効求人倍率の年値は原数値、各月値は季節調整値			
資料 出所	東北電力株式会社福島支店 電気事業連合会			「雇用失業情勢」 福島労働局職業安定部			

区分 年月	15 有効求人数		16 有効求職者数		17 雇用保険受給者実人員		18 現金給与総額 指数(名目)		
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	
	(人)	(千人)	(人)	(千人)	(人)	(千人)			
H11年	18,595	1,207	36,783	2,530	17,401	1,073	98.3	99.4	
12	23,413	1,473	35,986	2,507	16,193	1,038	100.0	100.0	
13	21,956	1,534	40,363	2,598	17,937	1,080	100.7	98.9	
14	20,476	1,486	45,280	2,768	20,210	1,095	96.5	96.5	
13年 9月	20,643	1,515	41,381	2,545	19,150	1,125	82.8	80.1	
10	21,156	1,530	44,445	2,672	20,618	1,166	83.8	80.5	
11	20,151	1,455	44,305	2,616	20,404	1,138	82.9	83.2	
12	17,386	1,310	42,994	2,546	20,521	1,112	190.2	182.2	
14年1月	17,591	1,368	44,841	2,715	21,252	1,136	82.2	83.5	
2	18,037	1,437	43,949	2,725	20,606	1,101	80.8	79.0	
3	19,820	1,589	45,749	2,832	19,806	1,047	85.7	84.9	
4	19,750	1,571	50,641	3,096	21,231	1,068	79.9	80.8	
5	18,416	1,443	50,544	3,028	22,410	1,151	79.8	78.9	
6	18,557	1,380	48,010	2,858	21,547	1,114	129.9	132.2	
7	20,610	1,439	47,133	2,815	22,288	1,177	105.2	115.2	
8	21,450	1,451	44,098	2,693	20,620	1,159	88.0	84.5	
9	23,167	1,542	44,055	2,685	19,809	1,115	81.9	79.1	
10	23,730	1,609	43,905	2,724	19,175	1,104	83.5	80.1	
11	23,260	1,554	41,405	2,587	17,098	999	85.1	82.5	
12	21,327	1,454	39,035	2,464	16,682	968	175.4	177.3	
15年1月	22,283	1,514	40,124	2,570	16,329	949	82.6	82.7	
2	23,156	1,602	39,445	2,579	15,547	902	80.9	78.9	
3									
対前年同期(月)変化率(%)									
H11年	6.0	4.6	9.7	5.6	7.1	5.0	3.1	1.3	
12	25.9	22.0	2.2	0.9	6.9	3.3	1.7	0.6	
13	6.2	4.2	12.2	3.6	10.8	4.1	0.7	1.1	
14	6.7	3.1	12.2	6.6	12.7	1.4	4.2	2.4	
13年 9月	20.7	4.8	17.5	4.6	21.1	6.6	1.3	1.2	
10	20.7	7.4	25.2	8.7	28.2	9.6	0.8	1.2	
11	24.5	9.9	31.4	10.8	29.5	9.6	1.8	1.3	
12	29.0	13.6	33.2	11.3	35.6	11.2	2.0	3.6	
14年1月	29.0	12.1	30.1	12.3	40.9	13.3	4.5	4.0	
2	25.6	12.0	28.0	11.6	34.5	10.9	3.1	1.1	
3	22.4	10.4	25.5	9.2	31.0	7.6	4.9	0.7	
4	17.4	7.9	24.4	10.2	35.6	8.5	4.2	1.7	
5	20.5	6.6	20.6	9.7	27.1	5.6	3.0	2.2	
6	11.4	5.3	16.5	8.3	23.7	3.8	9.0	3.3	
7	2.2	1.0	14.3	9.1	17.1	3.4	3.2	5.4	
8	4.8	1.8	7.8	5.5	7.0	0.7	4.2	3.0	
9	12.2	1.8	6.5	5.5	3.4	0.9	1.1	1.2	
10	12.2	5.2	1.2	1.9	7.0	5.3	0.4	0.5	
11	15.4	6.8	6.5	1.1	16.2	12.2	2.7	0.8	
12	22.7	11.0	9.2	3.2	18.7	12.9	7.8	2.7	
15年1月	26.7	10.7	10.5	5.3	23.2	16.5	0.5	1.0	
2	28.4	11.5	10.2	5.4	24.6	18.1	0.1	0.1	
3									
備考							全産業5人以上 平成12年=100		
資料 出所	「雇用失業情勢」 福島労働局職業安定部						「毎月勤労統計調査結果速報」 福島県、厚生労働省		

区分 年月							物価			
	19 所定外労働時間指数		20 常用雇用指数		21 パートタイム労働者比率		22 国内企業物価指数	23 消費者物価指数		
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	全国	福島県	全国	
H11年	92.2	95.8	100.5	100.2	(%) 15.8	(%) 19.5	100.0	100.5	100.7	
12	100.0	100.0	100.0	100.0	15.4	20.2	100.0	100.0	100.0	
13	94.3	96.3	97.6	99.8	15.7	21.0	97.7	99.3	99.3	
14	87.8	96.4	96.6	99.2	16.1	22.0	95.8	98.2	98.4	
13年9月	88.1	92.5	98.0	99.9	16.7	21.1	97.4	99.0	99.2	
10	90.9	94.6	97.7	99.9	16.6	21.0	96.7	99.2	99.2	
11	92.7	95.8	97.9	99.9	17.3	21.2	96.5	98.5	98.7	
12	92.6	96.8	97.3	99.9	16.4	21.5	96.4	98.5	98.6	
14年1月	83.3	89.9	96.7	99.2	15.7	21.8	96.1	98.5	98.4	
2	88.5	93.9	96.6	99.0	16.9	21.8	96.2	97.9	97.9	
3	94.8	99.0	95.6	98.6	16.6	21.8	96.1	98	98.1	
4	88.5	99	96.9	99.5	15.6	21.7	96.0	98.4	98.4	
5	86.5	91.9	96.9	99.5	15.6	21.8	96.0	98.7	98.7	
6	83.3	92.9	97.1	99.6	16.5	21.9	95.8	98.5	98.6	
7	79.2	94.9	96.8	99.6	17.6	22.0	95.8	98.2	98.2	
8	85.4	93.9	96.5	99.3	16.2	22.0	95.7	98.4	98.5	
9	85.4	97.0	96.5	99.2	15.9	22.1	95.6	98.2	98.5	
10	88.4	99.0	96.5	99.1	16.0	22.0	95.3	98.0	98.3	
11	95.8	102.0	96.8	99.1	15.5	22.2	95.3	98.0	98.3	
12	93.8	103.0	96.4	99.2	15.4	22.4	95.2	98.0	98.3	
15年1月	90.6	96.0	95.6	98.6	17.4	22.5	95.1	98.0	98.0	
2	91.7	100.0	95.3	98.3	17.6	22.3	95.3	97.6	97.7	
3							P 95.4			
	対前年同期(月)変化率(%)				対前月(期)		対前年同期(月)変化率(%)			
H11年	11.5	1.5	0.9	0.3	3.2	3.2	1.5	0.3	0.3	
12	8.5	4.4	0.5	0.2	0.5	0.7	0.0	0.5	0.7	
13	5.7	3.7	2.4	0.2	0.3	0.8	2.3	0.7	0.7	
14	6.9	0.1	1.0	0.6	0.4	1.0	1.9	1.1	0.9	
13年9月	15.3	7.5	1.9	0.2	0.2	0.0	2.5	0.8	0.8	
10	12.4	7.3	2.3	0.1	0.1	0.1	2.7	0.7	0.8	
11	11.5	8.9	2.0	0.3	0.6	0.2	2.7	1.0	1.0	
12	10.5	8.9	2.2	0.3	0.8	0.3	2.8	1.3	1.2	
14年1月	13.6	6.5	0.6	0.4	0.7	0.3	2.7	1.6	1.4	
2	12.5	5.4	1.1	0.3	1.2	0.0	2.6	1.9	1.6	
3	12.3	5.3	2.0	0.4	0.3	0.0	2.5	1.7	1.2	
4	15.6	2.5	1.1	0.4	1.0	0.1	2.3	1.2	1.1	
5	2.5	2.5	0.7	0.5	0.0	0.1	2.1	1.1	0.9	
6	7.0	1.6	0.5	0.6	0.9	0.1	2.1	0.7	0.7	
7	14.2	0.5	0.9	0.7	1.1	0.1	2.0	0.5	0.8	
8	0.9	2.6	0.9	0.8	1.4	0.0	1.9	0.8	0.9	
9	3.1	4.9	1.5	0.7	0.3	0.2	1.8	0.8	0.7	
10	2.8	4.7	1.2	0.8	0.1	0.1	1.4	1.2	0.9	
11	3.3	6.5	1.1	0.8	0.5	0.2	1.2	0.5	0.4	
12	1.3	6.4	0.9	0.7	0.1	0.2	1.2	0.5	0.3	
15年1月	8.8	6.8	1.1	0.6	2.0	0.1	1.0	0.5	0.4	
2	3.6	6.5	1.3	0.7	0.2	0.2	0.9	0.3	0.2	
3							0.7			
備考	全産業5人以上 平成12年 = 100						(総平均) 平成12年 = 100	(総合) 平成12年 = 100		
資料	「毎月勤労統計調査結果速報」福島県						「経済統計月報」		「福島県消費者物価指数」福島県	
出所	厚生労働省						日本銀行		「消費者物価指数」総務省統計局	

区分 年月	企業・金融									
	24 企業倒産				25 金融機関預貸残高				26 貸出約定平均金利	
	福島県		全国		福島県		全国		福島県	全国
	件数	負債総額	件数	負債総額	金融機関 預金残高	金融機関 貸出残高	国内銀行 預金残高	国内銀行 貸出残高	地元地銀 3行	国内銀行
(件)	(百万円)	(件)	(億円)	(億円)	(億円)	(百億円)	(百億円)	(%)	(%)	
H11年	202	195,800	15,460	135,522	57,742	39,634	48,677	46,881	2.652	2.100
12	257	64,113	19,071	239,874	58,886	39,654	48,218	46,392	2.506	2.116
13	289	214,959	19,441	162,130	57,283	40,033	48,617	44,822	2.262	1.880
14	242	176,624	19,458	137,557	56,563	36,888	50,163	43,164	2.309	1.834
13年9月	23	6,238	1,568	30,013	57,484	39,559	48,079	45,056	2.330	1.896
10	29	5,033	1,911	10,710	56,757	39,503	47,674	44,375	2.287	1.898
11	19	4,446	1,851	18,821	57,146	39,543	48,207	44,320	2.268	1.898
12	19	3,074	1,505	15,641	57,283	40,033	48,617	44,822	2.262	1.880
14年1月	13	2,393	1,620	10,673	56,221	38,870	48,514	44,303	2.298	1.878
2	23	11,833	1,712	12,714	56,240	38,686	48,958	44,251	2.298	1.875
3	13	4,017	1,788	20,411	56,464	38,552	50,287	44,061	2.281	1.877
4	27	12,724	1,641	12,765	56,860	37,048	52,156	43,486	2.300	1.879
5	20	7,047	1,696	10,846	56,572	36,624	50,477	43,151	2.274	1.881
6	25	5,290	1,415	7,032	56,956	36,985	50,507	43,184	2.263	1.868
7	17	3,634	1,814	12,035	56,225	37,155	50,110	43,003	2.257	1.872
8	17	3,787	1,562	10,592	56,314	36,925	49,887	43,126	2.261	1.866
9	23	4,518	1,514	8,179	56,094	36,766	49,902	42,621	2.275	1.865
10	26	108,119	1,706	19,270	55,490	36,538	49,560	42,619	2.285	1.858
11	19	11,192	1,433	5,757	56,055	36,712	50,228	42,854	2.319	1.854
12	19	2,070	1,557	7,284	56,563	36,888	50,163	43,164	2.309	1.834
15年1月	22	4,491	1,436	12,190	55,458	36,761	49,957	42,727	2.311	1.836
2	15	3,997	1,586	15,330	55,522	36,805			2.335	1.837
3	11	1,673	1,568	11,821						
	対前年同期(月)変化率(%)								対前月(期)	
H11年	31.8	117.9	19.4	5.8	1.2	3.7	1.9	4.1	0.060	0.155
12	27.2	67.3	23.4	77.0	2.0	0.1	0.9	1.0	0.146	0.016
13	12.5	235.3	1.9	32.4	2.7	1.0	0.8	3.4	0.244	0.236
14	16.3	17.8	0.1	15.2	1.3	7.9	3.2	3.7	0.047	0.046
13年9月	64.3	272.4	4.4	287.7	1.3	0.1	0.7	2.1	0.000	0.029
10	7.4	43.8	11.7	87.5	1.4	0.8	1.3	2.4	0.043	0.002
11	24.0	8.4	10.0	53.9	1.7	1.5	1.0	2.8	0.019	0.000
12	52.5	58.1	2.9	88.0	2.7	1.0	0.8	3.4	0.006	0.018
14年1月	48.0	98.0	19.3	10.1	2.7	0.0	1.4	3.4	0.036	0.002
2	35.3	4.1	18.2	14.0	3.0	3.2	2.6	3.2	0.000	0.003
3	40.9	12.6	5.0	13.8	1.2	4.4	5.5	3.6	0.017	0.002
4	6.9	30.3	0.6	21.8	2.2	8.9	7.0	3.4	0.019	0.002
5	0.0	43.7	1.6	6.2	1.5	8.5	4.1	3.2	0.026	0.002
6	13.6	1.0	9.5	1.8	1.8	7.2	4.7	3.5	0.011	0.013
7	43.3	75.2	15.8	61.1	1.8	5.9	4.6	3.5	0.006	0.004
8	50.0	65.3	3.1	44.0	1.4	6.1	4.5	2.9	0.004	0.006
9	0.0	27.6	3.4	72.7	2.4	7.1	3.8	5.4	0.014	0.001
10	10.3	2,048.2	10.7	79.9	2.2	7.5	4.0	4.0	0.010	0.007
11	0.0	151.7	22.6	69.4	1.9	7.2	4.2	3.3	0.034	0.004
12	0.0	32.7	3.5	53.4	1.3	7.9	3.2	3.7	0.010	0.020
15年1月	69.2	87.7	11.4	14.2	1.4	5.4	3.0	3.6	0.002	0.002
2	34.8	66.2	7.4	20.6	1.3	4.9			0.024	0.001
3	15.4	58.4	12.3	42.1						
備考	負債総額1,000万円以上				年・月末残高 県の預貸残高は銀行・第2地銀 ・信用金庫の計 国の預金残高は実質預金				(総合) 年・月末残ベース	
資料	「福島県内企業倒産集計」株式会社帝国データバンク福島支店				県、国ともオフショア勘定を含む。					
出所	「全国企業倒産集計」株式会社帝国データバンク				「福島県金融経済概況」日本銀行福島支店 「経済統計月報」日本銀行					

区分							市場		
	27 中小企業業況判断DI						28 株式		29 円相場
	福島県						株価	出来高	インターバンク相場
年月	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	東証株式 (第1部)	東証株式 (第1部)	(東京市場) 中心値平均
							(円)	(100万株)	(円/米ドル)
H11年	-	-	-	-	-	-	16,788.51	141,200	113.91
12	-	-	-	-	-	-	17,160.77	169,600	107.77
13	-	-	-	-	-	-	12,102.37	199,533	121.53
14	-	-	-	-	-	-	10,119.54	207,281	125.31
13年 9月	61.0	64.3	73.2	60.6	56.8	46.4	9,996.83	16,003	118.98
10	64.2	65.1	68.6	58.3	69.8	57.7	10,438.90	17,272	121.28
11	63.9	69.5	73.5	51.6	60.0	56.5	10,511.22	16,428	122.31
12	65.2	68.7	59.2	61.7	64.5	61.6	10,496.20	17,996	127.36
14年1月	64.5	66.1	65.3	53.0	75.9	56.6	10,300.79	14,641	132.66
2	61.7	60.6	68.6	57.3	68.1	56.1	9,981.65	16,456	133.52
3	51.0	46.5	62.3	56.1	55.4	46.8	11,448.80	20,601	131.20
4	50.5	46.6	70.8	52.1	50.6	47.2	11,384.49	17,470	131.07
5	50.5	44.6	70.7	53.9	51.1	47.8	11,709.62	20,000	126.48
6	51.6	44.6	58.7	58.0	63.1	47.9	10,965.88	17,395	123.60
7	46.2	36.0	62.2	53.8	53.8	50.6	10,352.27	18,060	118.07
8	44.9	36.1	58.1	50.8	50.0	52.8	9,751.20	15,775	119.01
9	45.0	28.9	60.7	64.4	53.9	52.7	9,354.01	16,553	120.50
10	48.5	40.2	71.4	53.6	55.4	43.4	8,792.50	16,939	123.86
11	44.8	28.6	66.0	59.4	56.6	53.3	8,700.33	17,565	121.49
12	42.7	30.9	60.5	39.1	50.0	60.5	8,692.94	15,826	122.27
15年1月	43.6	33.8	67.9	52.3	45.7	44.8	8,570.73	16,655	118.65
2	40.2	26.7	69.4	48.5	42.1	50.0	8,538.47	18,132	119.27
3	36.0	26.5	53.9	43.5	36.7	45.3	8,169.75	19,350	118.57
	対前月						対前月(期)		
H11年	-	-	-	-	-	-	1,428.68	19,605	16.99
12	-	-	-	-	-	-	372.26	28,400	6.14
13	-	-	-	-	-	-	5,058.40	29,933	13.76
14	-	-	-	-	-	-	1,982.83	7,748	3.78
13年 9月	3.2	3.9	2.6	9.0	2.8	2.1	1,579.38	1,060	2.63
10	3.2	0.8	4.6	2.3	13.0	11.3	442.07	1,269	2.30
11	0.3	4.4	4.9	6.7	9.8	1.2	72.32	844	1.03
12	1.3	0.8	14.3	10.1	4.5	5.1	15.02	1,568	5.05
14年1月	0.7	2.6	6.1	8.7	11.4	5.0	195.41	3,355	5.30
2	2.8	5.5	3.3	4.3	7.8	0.5	319.14	1,815	0.86
3	10.7	14.1	6.3	1.2	12.7	9.3	1,467.15	4,145	2.32
4	0.5	0.1	8.5	4.0	4.8	0.4	64.31	3,131	0.13
5	0.0	2.0	0.1	1.8	0.5	0.6	325.13	2,530	4.59
6	1.1	0.0	12.0	4.1	12.0	0.1	743.74	2,605	2.88
7	5.4	8.6	3.5	4.2	9.3	2.7	613.61	665	5.53
8	1.3	0.1	4.1	3.0	3.8	2.2	601.07	2,285	0.94
9	0.1	7.2	2.6	13.6	3.9	0.1	397.19	778	1.49
10	3.5	11.3	10.7	10.8	1.5	9.3	561.51	386	3.36
11	3.7	11.6	5.4	5.8	1.2	9.9	92.17	626	2.37
12	2.1	2.3	5.5	20.3	6.6	7.2	7.39	1,739	0.78
15年1月	0.9	2.9	7.4	13.2	4.3	15.7	122.21	829	3.62
2	3.4	7.1	1.5	3.8	3.6	5.2	32.26	1,477	0.62
3	4.2	0.2	15.5	5.0	5.4	4.7	368.72	1,218	0.70
備考	前年同期(月)と比較して、業況が「良化」と回答した企業の割合から「悪化」と回答した企業の割合を減じた数値 (各月末時点)						日経平均 (225種)	売買株数	直物相場
資料 出所	財団法人福島県産業振興センター						日本経済新聞社	東京証券取引所	日本銀行

3 景気動向指数(福島県)

概括

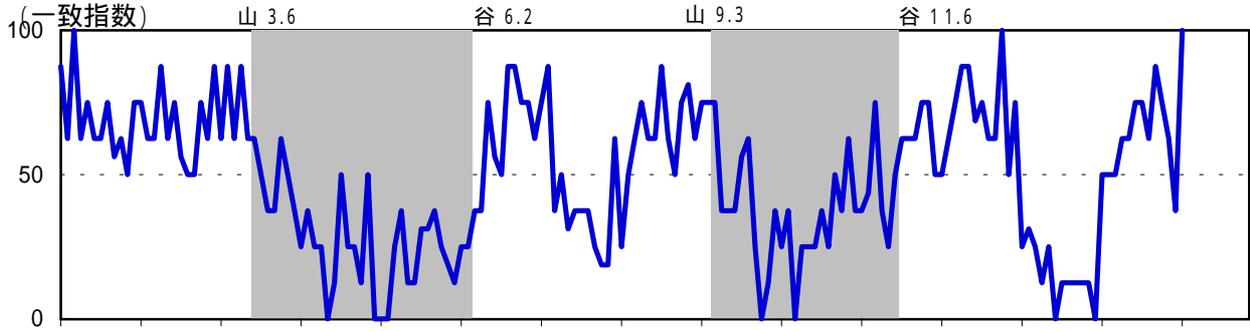
1月の景気動向指数(DI)は、先行指数66.7%、一致指数100.0%、遅行指数16.7%となった。

先行指数は、3か月振りに50%を上回った。

一致指数は、2か月振りに50%を上回った。

遅行指数は、5か月連続で50%を下回った。

景気動向指数(DI)グラフ



DI(Diffusion Indexes) : 景気局面とその転換点の把握を目的として、採用系列の変化の方向(3か月前比)を合成して指数を作成。

おおむね3か月連続して50%を上回っていれば景気拡張期、下回っていれば景気後退期と判断される。

DI表

区分	景気動向指数					
	福島県			全国		
年月	先行指数	一致指数	遅行指数	先行指数	一致指数	遅行指数
13年9月	33.3	12.5	14.3	16.7	9.1	28.6
10	22.2	12.5	14.3	0.0	0.0	28.6
11	16.7	12.5	28.6	0.0	9.1	14.3
12	22.2	0.0	28.6	25.0	9.1	14.3
14年1月	55.6	50.0	28.6	66.7	45.5	21.4
2	55.6	50.0	28.6	50.0	54.5	14.3
3	55.6	50.0	14.3	83.3	81.8	28.6
4	44.4	62.5	71.4	79.2	81.8	57.1
5	77.8	62.5	57.1	91.7	100.0	42.9
6	44.4	75.0	71.4	75.0	81.8	42.9
7	61.1	75.0	57.1	75.0	90.0	42.9
8	66.7	62.5	57.1	58.3	81.8	42.9
9	77.8	87.5	42.9	58.3	90.9	71.4
10	55.6	75.0	14.3	41.7	90.9	42.9
11	44.4	62.5	28.6	66.7	36.4	71.4
12	50.0	37.5	14.3	66.7	45.5	42.9
15年1月	66.7	100.0	16.7	P 60.0	P 90.0	P 33.3
2				P 55.6	P 77.8	P 100.0
採用指標数	9指標	8指標	7指標	12指標	11指標	7指標

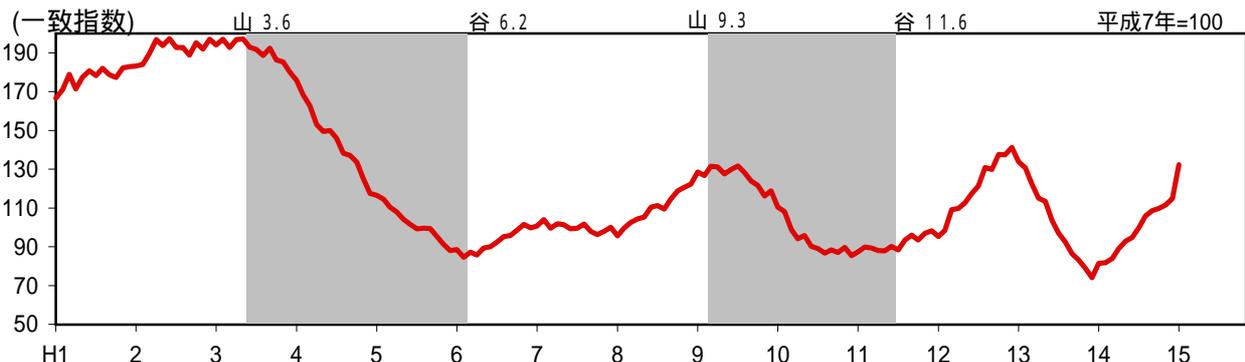
資料 県:情報統計領域「福島県景気動向指数」

rは訂正值、Pは速報値

出所 国:内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」

一部の計数は速報値を用いており、確報訂正により、前回発表の計数と相違する場合がある。

参考 景気総合指数(CI)グラフ



CI(Composite indexes) : 景気変動の強弱の把握を目的として、採用系列の変化率(前月比)を合成して作成。

一般に、一致指数が上昇しているときが景気拡張期、下降しているときが景気後退期である。

製 造 業

諸経費の負担が掛かりすぎる時代になっており、利益を生むことが大変。関係官庁と一般企業との経営面のズレが大きく、納得しがたいことが多い。【食料品 県北】

大口の取引先が民事再生を受けたため、受注先を変更したことにより、かえって生産性が上がり良くなった。ピンチの中にもチャンスあり。

【縫製 県中】

低工賃は相変わらずだが、仕事は4月まで続いた。5～7月がこの業界で一番苦しい時期だ。この結果によって今後が決まる。【縫製 相双】

現内閣成立以来、経済政策は失速状態。これでは国民全員が破産し、立ち上がることができない。【木材・木製品・家具 県北】

規制緩和されればされる程、景気は悪くなる。

【木材・木製品・家具 会津】

単価低下なるも、量が20%増加した。

【木材・木製品・家具 県北】

イラク戦争で日本経済にマイナスの影響が出ないか心配である。【木材・木製品・家具 県北】

金融機関は貸し剥がし、累積赤字がかさみ、自己資金での経営は限界に直面している現状です。

【木材・木製品・家具 県中】

元請業者の叩き合い。そこに納入する二次業者の単価下落によって、資材・材料納入業者はさらに安値。この図式は変えられないだろうか。役所はメスを入れられないのか、残念だ。

【窯業・土石 いわき】

産廃リサイクル設備にしたいが、先行き不透明のため考慮中。補助制度がほしい。

【窯業・土石 県北】

益々先が不透明で、今月良くても来月、明日が悪いケースも多く、不安定な要素が多すぎる。

【窯業・土石 県北】

受注先の中国への生産シフトによる受注減が顕在化。

【電気機器 会津】

パチンコ業界は、法により国内生産に限定。製造業において、日本人失業者をこれ以上増加しないよう、日本国内生産を法規制すべきである。

【電気機器 相双】

当地区における業界は、今のところ潤っている状況。自社も今年に入ってから、特に受注が多く、むしろ納期対応に苦慮している。ただ、イラク戦争の影響が心配である。【電気機器 相双】

ここ1年得意先の変化(工場集約、閉鎖)がみられる。

【電気機器 県南】

仕事が欲しいです。

【精密機器 県北】

重油と原料の値上がり厳しい。

【プラスチック 会津】

建 設 業

建設業界は、衰弱の一途を辿る。会社の存亡が危うくされる。

【土木 いわき】

昨年台風災害による海岸線復旧工事、今後4年間の継続が寄与。

【建築 いわき】

卸 売 業

会津方面での商売は大変である。【衣料 会津】
商況は非常に悪いと感じている。特に3～4月は、学校制服においての生徒数減少が効いている。

【衣料 県中】

資金の融資が受けられない状態が続いていて困っている。

【飲食料 県中】

春本番を前にして、厳しさを感じている。兼業農家が不況で弱っている。より一層営業努力を強化していくしかない。

【機械器具 県中】

先の予想など皆目見当なし。独自のブランド品を創る以外に売上増進する道は無いように思います。

【その他 会津】

小 売 業

今後2年以内に予定されている、競合店の出店に対する対策費用が必要である。しかし、この様な対策を講じるまでに業績が回復した事は、喜ばしいことであり、今後もより一層の努力を行っていく。

【中小スーパー 県南】

商圏範囲の人口の老齢化と少子化のため、客単価が減少し、大型店への流出が目立つ。その様な中でやっているが大変だ。何とか若者定着の町にならないかと思っている。若者定着の条例でもできるといいのだが。

【飲食料 会津】

問屋・メーカーの貸し倒れ被害が多発している。正常な得意先にサイト短縮や保証金を強要しており、正常な酒屋までがおかしくなりつつある。

【飲食料 県北】

ゴールデンウィーク、田植え時期なので全般に悪化する。

【家電品 県中】

イラク戦争で、先行き世界経済の不透明感が強まり、季節指数上昇の3月というのに、エンドユーザーには益々危機意識が強く、訪問販売なども実績上がらず苦戦の3月だった。

【家具・建具 県中】

イラク戦争の、消費者心理への影響が出るのではと懸念している。原油価格の高騰が続き、消費者物価の影響は必然。

【大規模店 会津】

市内の人口減が顕著である。企業の身売りが目立っている。

【その他 いわき】

サ ー ビ ス 業

3月前半良好。しかし、後半悪化。大型旅館、彼岸明けから多少バスの動きあり。

【観光旅館 会津】

14年度は、昨年来の経費面対策の効果により、採算、資金繰りは維持。今後も売上アップ策と同時に、更なるスリム化を図る。

【観光旅館 会津】

昨年秋より取引を始めた催事場からの仕事も引き続き増加し、昨年3月からの乗務員の取り組みや、9月からの禁煙タクシーの導入により、電話受付件数が増加している。市内他社は、前年と同じ位かやや低下気味である。

【タクシー 県北】

燃料費の上昇が問題だ。

【運送 県北】

食品製造業

(1) 乳製品：平成14年度に、県内の乳業メーカー数が3社(3工場)減少し、15社(16工場)となった。廃業の理由は様々であるが、非常に残念なことである。

(2) 豆腐油揚げ：3月は先月に引き続き気温が平年より低く、季節を先取りするデイリー食品の豆腐類は冷や奴はもとより油揚げ等加工品もパッとせず、全体的に売上の低下となってしまった。

(3) パン：市販パンの生産量は平成13年の0.4%減に続いて、平成14年も1.86%の減少となった。これは未曾有のデフレ不況と、少子高齢化が原因として考えられるが、日本の食生活に根づいたパン食の定着が当面の重要な課題である。

大手の占有率は74.19%と前年比0.49%の微増であるが、その分中小零細の我々の占有率が減少しており、苦戦を強いられている。

(4) 味噌醤油：イラク戦争が始まり原油が値上がりするなど、景気の回復どころかさなる不安が出て来ている状況である。

業界は、味噌・醤油消費量の減少傾向が依然続いており、市場価格は不安定な安値競争が止まることがない。さらに業務用の醤油の出荷量が全体の70%と、一般消費者向け出荷量と比較しても圧倒的に多い。今後も業務用が増え続けるものと予想されるが、これが大手メーカーのディスカウント商法によってシェアを奪われている。中小零細企業には大きな打撃となっている。

さらに、NON-GM大豆(非遺伝子組み換え大豆)等が値上がり傾向にあり、大手企業がこの原料を使用することになったため原料が不足ぎみになるなど問題はさらに深刻である。

また、今年4月からの改正JAS法による新体制への移行については、比較的大手企業に対して優遇された改正になっている。このため中小零細企業にとって、金銭的負担はもちろんのこと規制的にも厳しい改正である。本県も例外ではない。

(5) 乾麺：流通の売場対応に厳しさが増して来ている。地域性とブランド力の弱い企業は市場での力が衰えて来ている。

(6) 清酒：年度末になり、流通業界の在庫調整が厳しく、メーカーの経営環境がますます悪くなっている。一方、一部のメーカーではあるが前年数量を確保した。

繊維・同製品製造業

(7) 縫製品：この3月は受注があり夏物を生産中である。しかし、昨年受注が不足した5月から7月にかけて、今年どうなるかが心配である。

木材・木製品製造業

(8) 製材業：(外材輸入)年初来、国内流通筋の一層の収縮が進んでいることと実需の低迷により製材品の荷動きは極端に悪く、各工場とも製品在庫は高水準で推移している。

加えて、イラク戦争開始に伴って北欧材を中心に船運賃の上昇、ユーロ高により輸入コストは上昇している。しかし、国内製品価格には転嫁できず、今年前半は荒れ模様の展開になると思われる。

(郡山地区木材木工) 県中地区に大手木材量販店が出店し、流通中抜きにて市価より3~4割安く供給できることを唱え、市売り方式(競り売り)で営業を開始した。県内一円より工務店を中心に集客し販売している。木材業への圧迫が大きいのが、業界として対応し切れていない。

紙・紙加工品製造業

(9) 紙器段ボール箱：紙器関係業界は、消費意欲の乏しい経済状況の中ますます贈答関係の簡素化志向が強まり、高級品より低価格な代替品に押されて、売上減少に追い込まれている。前年同期の売上から見て約15%位の売上減少に陥り、在庫の回転率の悪さに加え借入金の返済に苦慮している現状にある。

印刷

(10) 印刷：例年3月は年度末の受注で忙しくなる。今年は統一地方選があり、県内各支部組合員も県議選、市議選と業界に良い結果をもたらしている。

窯業・土石製品製造業

(11) 陶磁器：今年4月23日に大内宿からの道路が開通となり、年間70万人の観光客の一部が当町(会津本郷町)に流れると思われる。これにより組合販売店の売上が増加することが期待され、明るい材料だと思っている。

(12) コンクリート製品：公共事業の削減により、年度末製品出荷量(前年同月比)に減少の傾向がうかがわれる。

(13) 碎石：(県北地区) 組合員で1社、工場を閉鎖するところが出た。

(いわき地区) 前年実績の20%減で、RC材(リサイクル骨材)を含めて辛うじて100%となった。

(14)生コン：官公需、民需ともに低調で、商品(生コン)の出荷量が減少した。

鉄鋼・金属・一般機械製造業

(15)各種プラント機器：当プラント設備関連業界は、顧客各社が3月決算の年度末における予算執行の影響で若干の増加はあったものの依然として厳しい状況は変わらない。4月以降の新年度予算に基づく新規設備、補修工事に期待している。なお、特例として顧客の一部に新規物件が出て来ている。

(16)電子工業：4月～6月頃迄の状況については、携帯電話(カメラ付)が好調で関係業界は忙しい状況である。しかし、他の部門については悪化状態に変わりはない。

卸売業

(17)卸売業：(県中地区) 3月が寒かった影響で冬物商品は捌けた。反面、春物は売上が減少した。

(県南地区) 3月決算期の大半の企業が、売上が対前年比で20～30%の減少が予想されている。個人消費をはじめ設備投資に至るまで内需の冷えこみが厳しいのに加え、イラク戦争が長期化すると予想されることから、設備投資、個人消費はさらに減退すると思われる。よって受注・販売の両面で大きな落ち込みとなり、先行き見通しは暗い。

(18)再生資源：例年では年度末の荷動きは活発化するが、今年は故紙を除いて思った程ではない。鉄や非鉄は弱含みの展開である。

故紙価格の上昇で、各自治体の集団資源回収への助成金が減額されつつある。回収システムを維持するには欠かせない方策ではあるが、行政回収の徹底も大きな要因ともなっている。

(19)肥料卸：3月は在庫出荷で対応できたが、3月後半から受注が増加し生産出荷が間に合わない状況になっている。

小売業

(20)石油：3月、元売り各社の仕切は、プラス2～3円となった。これにより、ガソリン・スタンドでの小売価格は2円弱上昇している。

また、3月20日にイラク戦争が始まり、原油価格が不安定となっており、今後の動向を注視する必要がある。

(21)食肉：輸入牛肉の高値安定に伴い、国産牛肉の価格も安定した。

(22)米穀：市場における米の過剰基調は慢性

化しており、需要は低調に推移している。加えて、価格による販売競争は厳しいものがあり、相変わらず経営は苦しくなっている。

商店街

(23)福島市：卒業、入進学、就職、転勤等で人の移動がみられ、それにかかわる物が動く(物がよく売れる)月なのだが、中心商店街ではそれらの動きは見られずさびしい進入学期であった。

郡山市：入進学需要も期待はずれで全体的に低調であった。

原町市：大企業の撤退、郊外型大型店の出店計画発表と商業者にとっては頭の痛くなることばかりである。街中はお客様の姿が全く見えなくなってしまった感がある。

サービス業

(24)旅館業：(土湯温泉) 4月からは観光誘客のためのキャンペーンを展開するので期待したい。

建設業

(25)建設業：(県一円) 平成14年度を総括すると、公共工事の減少と景気低迷による民間工事減少のために、当初の予想よりも厳しい状況で推移した。この様な環境の中で救われたことは、大雨による災害復旧のために公共工事が発注されたことである。

平成15年度もますます厳しい状況に置かれるわけだが、景気が少しでも良くなって民間の設備投資が増えることを期待している。

(26)電気工事：一向に景気が良くなり、今後も良くなる見通しが立たない。先行き不安が一層増している。

(27)内装工事：年度末で工事量が増加した組合員もあったが、総体的には減少傾向が続いている。

(28)管工事：給水、排水設備申請とも、前月比・前年同月比では増加したものの、前年比・同月累計対比ではマイナス実績となっている。内訳は、給水設備申請がマイナス実績、排水設備申請は微増である。(福島市)

運輸業

(30)トラック運送：(県北地区) 3月は、前月より引越など季節的な需要が見られる程度である。

(31)ハイヤータクシー：歓送会等で少しは動いたがまだまだ厳しい。4月の福島競馬開催でどれだけ動くかである。

参考

1 「福島県金融経済概況」

平成15年 4月 1日 日本銀行福島支店

(景気は、回復力の弱い状態が続いている。)

県内景気は、回復力の弱い状態が続いている。

すなわち、生産は、携帯電話部品メーカーで請負社員を投入し増産姿勢を強める動きがみられるなど、全体としては緩やかな回復が続いている。また、労働需給も緩やかながら改善の動きが続いている。

こうした中であって、設備投資は、一部に投資額を上積みする動きもみられるが、全体としては、先行きの需要動向に対する不透明感等から、なお盛り上がりを欠いている。また、個人消費は、乗用車や家電の一部で販売好調な商品がみられるほか、高級ブランド品の売れ行きも底固いものの、全体としては厳しい所得環境を背景に力強さに欠ける状況が続いている。なお、公共投資は減少基調にあるほか、住宅投資も全体として弱い動きが続いている。

2 「月例経済報告」

平成15年 4月14日 内閣府

(我が国経済の基調判断)

景気は、おおむね横ばいとなっているが、引き続き不透明感がみられる。

- ・企業収益は改善しており、設備投資は持ち直している。
- ・雇用情勢は、求人が増加傾向にあるものの、失業率が高水準で推移するなど、依然として厳しい。
- ・個人消費は、おおむね横ばいで推移している。
- ・輸出は緩やかに増加している一方、生産は弱含んでいる。

先行きについては、アメリカ経済等の回復が持続すれば、景気は持ち直しに向かうことが期待される。一方、イラク問題の動向やアメリカ経済の先行き等を巡る不透明感により、我が国の最終需要が引き続き下押しされる懸念が存在している。

(政策の基本的態度)

政府は、内外の金融・経済情勢等を注視しつつ、引き続き金融、税制、歳出及び規制の四本柱の構造改革を一体的かつ整合的に実行することにより、民間需要主導の持続的な経済成長の実現を目指す。平成15年度予算、税制改正法案等の成立を受け、今後、これらを着実に執行・実施することにより、平成14年度補正予算と併せ、年度を通じた切れ目ない対応を図る。

日本銀行においては、金融機関保有株式の買入れ上限を上げるとともに、資産担保証券の買入れの検討について決定した。政府は、日本銀行と一体となって、金融・資本市場の安定及びデフレ克服を目指し、引き続き強力かつ総合的な取組を行う。

利用の手引き

1 始めに

県内経済の動きについては、「福島県景気動向指数」を昭和60年から毎月発行して、景気の拡張・後退局面及び山・谷の基準日設定などの統計指標を提供して来ました。我が国経済が低成長期に入り、よりコンパクトで全体像が把握できる統計指標への要望が高まってきましたので、関係機関の御協力もいただき、「最近の県経済動向」を平成6年4月より毎月発行しております。

今後さらに内容の充実に努めていきたいと考えていますので、御意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

2 仕組み

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に役立つように、マクロ的（巨視的）観点で簡潔に概況を述べるよう努めています。代表的な経済指標については、経済統計上の重要性、速報性に着目して29の指標を選び、全国比較もできるようにしています。

また、景気動向指数の要点をグラフで示すとともに、参考として、日本銀行福島支店の「福島県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」を取り上げました。

部 門	個 別 指 標 名	資 料 出 所	部 門	個 別 指 標 名	資 料 出 所
個人消費	大型小売店販売額	経済産業省 東北経済産業局		有効求人数	福島労働局職業安定部 厚生労働省
	乗用車新規登録台数	自動車販売店協会 軽自動車協会		有効求職者数	
建設需要	新設住宅着工戸数	国土交通省		雇用保険受給者実人員	
	公共工事請負金額	東日本建設業保証株式会社	現金給与総額指数	福島県情報統計領域	
	業務用建築物着工棟数	国土交通省	所定外労働時間指数	厚生労働省	
生産活動	鉱工業生産指数	福島県情報統計領域	常用雇用指数		
	投資財生産指数	経済産業省	パートタイム労働者比率		
	消費財生産指数				
	鉱工業出荷指数		物価	企業物価指数（総平均）	日本銀行
	鉱工業在庫指数		消費物価指数（総合）	福島県情報統計領域 総務省	
	大口電力使用量		東北電力株式会社 福島支店 電気事業連合会	企業・金融	企業倒産件数・負債総額
	大口電力契約量	金融機関預貸残高		日本銀行福島支店 日本銀行	
雇用・労働	新規求人倍率	福島労働局職業安定部 厚生労働省	貸出約定平均金利	財団法人福島県 産業振興センター	
	有効求人倍率		中小企業業況判断DI		
			市場	株式	日本経済新聞社 東京証券取引所
				円相場	日本銀行